

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市塙147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

とよかんのひとりごと

検索

ブログはこちら

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun_ichikai



★開館時間について★

当面の間、9:30~17:30での開館となります。
変更するときはお知らせいたします。
ホームページやtwitterでも情報を更新しています。



★蔵書点検のご報告★

10月6日(火)~10月9日(金)の期間、蔵書点検を行いました。休館中のご理解とご協力ありがとうございました。

点検の結果、不明資料は4点でした。

- ・一般書……2冊
- ・郷土資料……1冊
- ・児童書……1冊
- ・新刊……0冊
- ・視聴覚(CDなど)…0点

図書館の資料は、町民の皆さまの物です。今後も追及を進めてまいります。



★ご利用いただける図書館サービス★

- ・資料の貸出・返却・予約
 - ・館内での資料の閲覧(座席数制限あり)
 - ・2階デスクの使用(時間制限あり・要申込)
- 感染症対策のため、一部サービスのみとさせていただきます。変更・再開するときにはお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

11月の催しもの

※開催には、3密を避け、安全に行えるように配慮しています。状況により中止・変更することがありますのでご了承ください。

★3点借りてくじ引きにチャレンジ★

期間：11月8日(日)まで※景品がなくなり次第終了
内容：3点以上借りるとくじ引きにチャレンジできます。

★雑誌リサイクル市★

日時：11月7日(土)~8日(日) 9:30~17:00
内容：図書館で保存期間を過ぎた雑誌を配布します。
今回は感染症対策の為、

11月7日(土)

10月10日から配布の整理券をお持ちの方のみ

11月8日(日)

図書館利用者カードをお持ちの方のみ

とさせていただきます。皆さまが安心・安全にご利用いただけるようご理解とご協力をお願いいたします。

★まつぼっくりでクリスマスツリー工作★

日時：11月28日(土) 14:00~(1時間程度)
場所：2階 企画研修室
対象：どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)
定員：5組 ※定員になり次第受付終了
内容：まつぼっくりを使って、オリジナルのクリスマスツリーを作ります。ご希望の方はカウンターまたはお電話でお申込みください。

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

●歴史民俗資料館のイベント

★特別展「ミニギャラリー展」

期間：11月21日(土)~12月21日(日)

※休館日は図書館に同じ

内容：各教室・講座での作品を展示し活動内容を紹介します。お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

年末休館

…休館日

YA（ヤングアダルト）コーナーが2階に移動して大きくなりました

YA（ヤングアダルト）とは、子どもと大人の中間の世代のことです。「子どもの本では物足りないけど、大人の本はちょっと難しい……」そんな方におすすめの本を集めています。

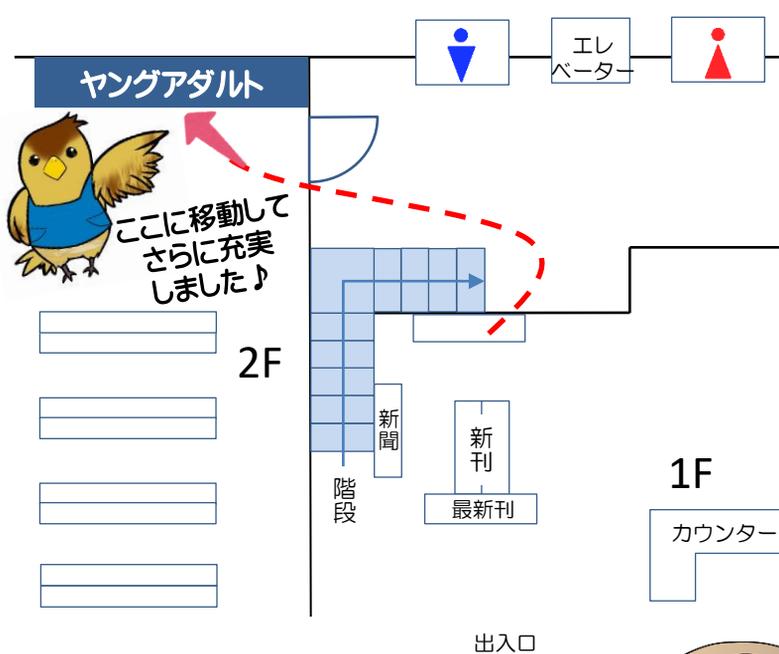
場所も1階：新刊コーナー奥から2階：閲覧室入口右側に移動し、冊数も充実しました。

「本好きの下剋上シリーズ」

香月 美夜 // 著 (TOボックス)

などは、YA世代を含め幅広い世代に人気があります。これを機会に、ぜひ読んでみてくださいね。

また、元のコーナーは新たな企画コーナーとして準備中ですので、こちらもぜひご利用ください。



あるの知ってた？大人向けの絵本

「狂瀾怒涛 あるいは、
ブラックドール騒動」
エドワード・ゴーリー // 著
柴田 元幸 // 訳
(河出書房新社)

昔、ゲームブックなどを楽しんだ記憶はありませんか。物語を楽しみながら記載された選択肢を選び、指定されたページに飛ぶことで、ストーリーの展開が変わるといったものです。この本は、そんなゲームブックの大人版といったところでしょうか。

モノクローム線画で数々の作品を発表しているゴーリーの世界観はとても独特。難しく理解しようと思わずに、なんのこっちゃと受け入れつつ、不思議なゴーリーワールドに浸ってみませんか。

市貝図書館では、児童向けの絵本以外にも、このような「大人向け絵本」を2階書架に数多く所蔵していますので、この機会にぜひご覧ください。

秋の夜長にチャレンジしたい 長編小説

「新世界より 上・下」
貴志 祐介 // 著
(講談社)



今私たちが生きている2020年の世の中も形は違ってもコロナ禍にある新世界と呼べるのかなと思う。

さて、この本は想像もつかない1000年後の話。人類は「呪力」と呼ばれる超能力を身に着けていた。非常に長大なSF小説としてお薦めの1冊です。1000年後、なぜ現代文明は無くなったのか？超能力が日常化したら世界はどうなってしまおうのかをリアルに描かれており呪力のある世界観に引き込まれた。価値観や能力等大きく変わっているように見えて、やはり基本人間で、いつの世界でもどう変わって成長していくかが問題なんです。

読み終わった後も色々考えることが出来る素晴らしい作品にチャレンジする価値あります。

スタッフのおすすめ

スタッフのおすすめ

しゅうちゃんのひとりごと



世界人口が約77億人と言われている中で、生涯にわたって知り合うのは何人いるのだろうか。私も昔から地域や人の交流を主体とした組織で活動してきたためか、繋がりというものを常に大切にしてきました。しかし、現在は繋がり方も様々で、SNSなどを利用すると、面と向かって話したことのない人でも「知り合い」と呼んだりしている人を見かけます。そのような繋がり方もあるのだなとつくづく感じます。ただ最近は、マスクやトイレットペーパーなど店頭からなくなってしまう現象を考えると、正しい情報を伝え、正しく判断し、行動することがいかに大切かを考えさせられます。人間は便利なものを手に入れると、失うものも多いように思えてきました。若い頃は友人の電話番号などはほとんど記憶していたし、10年程前までは漢字もそれなりに書けていました。しかしスマートフォンやパソコンを使うようになって、電話番号は忘れ、手紙を書くときなども苦労するようになりました。社会は人との関わりの中で育まれ成熟していくと考えます。やはり肌と肌との触れ合い、理屈抜きのコミュニケーションがいちばんと思っています。昨日よりもちょっとだけ他人に優しくなって、気遣いができる社会にしていきたい。そう考えている今の私です……。

お問い合わせ ☎68-4380